



# 正義は勝つ

## 2024年、今年もよろしくお願いたします

今年のお正月は能登半島地震、羽田の飛行機事故と大惨事が続いたこともあり、おめでとうの言葉が言いにくい状況となりました。特に地震の被災地では今なお安否不明の方もおり、寒さの中避難所生活を続けている方々も多数いらっしゃることに心が痛みます。

休み明け最初の学活では、震災のことに関連して、命の大切さを考えること、自分の命は自分で守れるようにすること、当たり前のできることを幸せなことと考えられるようにすることなど、生徒と一緒に考える時間を設けたところです。

学校としては、引き続き様々なケースを想定した避難訓練や防災教育に取り組み、いざというときに備えたいと考えています。ただし、いざという事態が起きないことを祈る思いが一番です。

この度の地震被害を被られた方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復、ご復興を祈念致します。

改めて、公立入試まであと46日、卒業までは51日、3年生は冬休み中も学習会や実力テストを行いました。これからは入試に向けて体調を整え最善を尽くして欲しいものです。

協和中学校は本年も、「正義は勝つ」学校を目指します。保護者の皆様を始め、地域の方々には引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



### 年明け早々の嬉しいニュース

#### 吹奏楽部 秋田県アンサンブルコンテストでも金賞受賞

1月13日(土)、大曲市民会館大ホールで行われた第46回秋田県アンサンブルコンテストにおいて、本校吹奏楽部が見事に金賞を受賞しました。演奏順が最後から2番目で、素人考えでは、審査員の皆さんも聞き疲れしていないかと心配するところでしたが、そのような心配を打ち消す素晴らしい演奏で、見事金賞に輝きました。県南大会に続く金賞で、吹奏楽部のみなさんも晴れやかな笑顔で受賞の報告に来てくれました。暗いニュースから始まったこともあり、いっそう嬉しいお正月明けのニュースとなりました。

#### 宮崎市・大仙市中学生交流事業 宮崎市の中学生と交流深める

昨年12月25・26日の二日間、戊辰戦争が縁で交流を続けている宮崎市の中学生9名が大仙市に来て、協和中生と交流をしました。元は佐土原町と協和町の交流でしたが、協和町は大仙市に、佐土原町は宮崎市と合併となったことで、宮崎市と大仙市の交流として継続されているものです。令和4年度は大仙市から協和中生5名を含めた9名が夏休み中に猛暑の宮崎市を訪問し宮崎市の生徒と一緒に観光やサーフィンを楽しんで来ました。今回は秋田の冬を楽しんでもらおうと協和スキー場でスキーや雪遊びをしたり、峰吉川の「〇〇」さんを会場にきりたんぼ鍋を一緒にいただいたり、和ピアを会場にして大仙・宮崎の情報交換をしたり、ドンパン節の踊り体験をしたりしました。短い時間ではありましたが、お互いに声をかけ合って若い世代のよい交流ができたと思っています。

